

秋田地方最低賃金審議会の意見に関する公示

秋田労働局一般公示第 15 号

令和7年10月15日秋田地方最低賃金審議会から秋田県非鉄金属製錬・精製業最低賃金の改正決定について意見の提出があったので、最低賃金法(昭和34年法律第137号)第15条第3項において準用する同法第11条第1項の規定に基づき、その要旨を下記のとおり公示する。

なお、秋田県の区域内で非鉄金属第1次製錬・精製業、非鉄金属第2次製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む)、これらの産業において管理、補助的経済活動を行う事業所又は純粋持株会社(管理する全子会社を通じての主要な経済活動が非鉄金属第1次製錬・精製業又は非鉄金属第2次製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む)に分類されるものに限る。)を営む使用者又はこれに使用される労働者(これらの者の団体を含む。)であって、当該最低賃金の改正決定に異議があるものは、同法第15条第3項において準用する同法第11条第2項及び同法施行規則(昭和34年労働省令第16号)第8条の規定に基づき令和7年10月30日までに秋田労働局長あて(秋田市山王七丁目1番3号)異議の内容及び理由を記載した異議申出書を提出されたい。

令和7年10月15日

秋田労働局長 山本 博之

記

秋田県非鉄金属製錬・精製業最低賃金の改正決定 に係る秋田地方最低賃金審議会の意見の要旨 秋田県非鉄金属製錬・精製業最低賃金を次のように定めること。

- 適用する地域 秋田県の区域
- 2 適用する使用者

前号の地域内で非鉄金属第1次製錬・精製業、非鉄金属第2次製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む)、これらの産業において管理、補助的経済活動を行う事業所又は純粋持株会社(管理する全子会社を通じての主要な経済活動が非鉄金属第1次製錬・精製業又は非鉄金属第2次製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む)に分類されるものに限る。)を営む使用者

3 適用する労働者

前号の使用者に使用される労働者。ただし、次に掲げる者を除く。

- (1) 18歳未満又は65歳以上の者
- (2) 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの
- (3) 清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者
- 4 前号の労働者に係る最低賃金額

1時間1,091円

- 5 この最低賃金において賃金に算入しないもの 精皆勤手当、通勤手当及び家族手当
- 6 効力発生の日

令和7年12月25日